

8th Office

前 奏

起立：賛美歌

(祭司 跪いた後、みことばを開き、読み上げる。)

会衆：アーメン

祭司：おこしてください。ふし拝み、ひれ伏しましょう。私たちが造られた方、主の御前に、跪きましょう。

跪 全員

祭司：主よ。私の祈りを耳に入れ、

会衆：私の願いの声を心に留めてください。

祭司：私は苦難の日にあなたを呼び求めます。

会衆：あなたが答えてくださるからです。

祭司：主よ。あなたが造られたすべての国々はあなたの御前に来て、伏し拝み、

会衆：あなたの御名をあがめましょう。

祭司：まことに、あなたは大きいなる方、奇しいわざを行なわれる方です。

会衆：あなただけが神です。

全員：

主よ。あなたの道を私に教えてください。私はあなたの真理のうちを歩みます。私の心を一つにしてください。

御名を恐れるように。わが神、主よ。私は心を尽くしてあなたに感謝し、とこしえまでも、あなたの御名をあがめましょう。

それは、あなたの恵みが私に対して大きく、あなたが私のたましいを、よみの深みから救い出してくださいましたからです。(詩編 86)

祭司【祈り】

会衆「アーメン」

【主の祈り】全員

天にいます私たちの父よ。

御名が聖とされますように。

御国が来ますように。

みこころが行われますように、

天で行なわれるように、地においても。

私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。

私たちの負いめをお赦してください。

私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました。

私たちを試みに会わせないで、悪からお救いください。

国と力と栄えは、とこしえにあなたのものだからです。

アーメン。

祭司：私に御顔を向け、私をあわれんでください。

会衆：あなたは私を助け、私を慰めてくださいます。

おすくいくださいあなたのたみをかーめてくださいとこしえに

立：全員

祭司 神である主、救い主、イエス・キリストに栄光がありますように。

会衆 主はアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。

祭司 アーメン 主のみ名が褒め称えられますように。

ホーリィホーリィホーリばんぐんの主
そのえい光ぜん地に満つそのえい
光はぜん地にアーメン

【朗誦・詩編交読】

おおなるその名にさん美とほまれをー
かみのみ名をてんちよあがめまつれー

♪王なるその名に 賛美とほまれを 神のみ名を 天地よあがめまつれ

座 全員

朗読者は（祭壇からみて）祭壇の右側に立って朗読

【第一朗読】旧約聖書より

【第二朗読】新約聖書より

【第三朗読】天界の教えより

みことばを聞いて行う人は幸いです。アーメン

間奏

起立：賛美歌

（祭壇からみて）祭壇の左側にて朗読

【説教】

立 全員

祭司 ただ一人の神であるイエス・キリスト、主が、栄光のうち、とこしえに治められますように。アーメン

全員 讃美歌 奉献

♪今捧げる捧げ物を、主よ清めてお受け下さい。アーメン

祭司（讃美歌 奉献の間に捧げ物を運ぶ。奉献に続いて、奉献文を述べる）

「私は、自由にささげるささげ物をもって、あなたにいけにえをささげます。主よ。いつくしみ深いあなたの御名に、感謝します。」（詩編 54:6）

跪 全員

祭司 祈りましょう。・・・・・・アーメン。

【祝福】

祭司 主、イエス・キリストの恩寵が、いつもあなたがたすべての上にありますように。アーメン

（祭司 跪き、〈みことば〉を閉じ退場）

全員 起立 讃美歌

座 （後奏）